

平成 27 年度

公益社団法人 地盤工学会
第 5 回 会員・支部部会
議 事 録

日 時：平成 28 年 2 月 26 日（金） 10：00～12：00		会 場：地盤工学会 3 階会議室	
理 事 会 員・支 部 部 長 佐 藤 研 一 ○			
理 事 田 中 耕 太 郎 (会 員・支 部 担 当)	○	理 事 田 中 真 弓 (男 女 共 同 参 画・ダ イ ナ ミ ッ ク (委) 委 員 長)	○
部 員 石 川 敬 祐 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長)	○	部 員 須 賀 幸 一 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G リ ー ダ ー)	×
部 員 石 井 裕 泰 (学 会 B C P 検 討 W G リ ー ダ ー)	×	部 員 遠 藤 一 郎 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G サ ブ リ ー ダ ー)	×
部 員 渡 邊 康 司 (技 術 普 及 委 員 会 委 員 長)	×	理 事・副 会 長 古 屋 弘	○
事 務 局：伊 佐 治 ○ 廣 松 ×			

○:出席 ×:欠席 △:未定

◎本日の議事録作成担当者（田中 真弓）

議事録記載箇所の文頭符号に関する凡例

- ✓ 報告事項
- 課題もしくは要検討事項
- 部会決定事項

議 題：

1. 前回議事録の確認（2015 年 12 月 11 日開催） 資料－1 pp.1～4
 - ✓ 前回議事録が了承された。
2. 理事会報告（2015 年 12 月，2016 年 1 月，2 月開催） 資料－2 pp.5～18
 - ✓ 理事会報告について了承されたが，以下の意見があった。
 - シニア会員減免については，再度検討してほしい。
3. 理事会からの検討依頼
 - 1) 平成 28 年度予算（第 3 次案）等について 資料－3 p.19
 - ✓ 佐藤部長及び伊佐治氏より来年度予算の 3 次案について説明があった。以下のコメントがあった。
 - ・判定士対応費用は，4 月の会長，委員の異動に伴い，交通費が予算オーバーになる見込み。
 - 部会予算内で対応できなければ，次期会員支部部長から，総務部に相談する。
 - 2) 来年度の会員・支部部の活動について 資料－4 pp.20～23
 - ✓ 来年度は，田中耕太郎理事が部長就任予定である。
 - 3) 今年度の計画された事業の実行化について
 - ✓ 佐藤部長より今年度の活動内容の確認と，来年度も引き続き対応予定との説明があった。
4. 所管委員会関連
 - 1) 地盤品質判定士 別添資料
 - ✓ 中村理事より 2016 年度検定試験要領の変更（登録料の値上げなど），2015 年度検定試験結果及び登録状況について報告がなされた。
 - 2) 技術普及委員会 資料－5 p.23
 - ・平成 28 年度の講習会計画
 - ✓ 中村理事より地盤品質判定士スキルアップ講習について，判定士 CPD 取得とスキルアップのための講習会とし

て、開催が認められたとの紹介があった。また、以下の補足説明、意見があった。

- ・複数回全国で実施することを考えているので、初回は講師に資料作成、発表をってもらうが、2回目以降は講師に毎回来ってもらうことなく、判定士協議会で講師役を務める予定。講習会収入は全てJGSの収入となる。
- ・テキストとして適切な刊行物があれば、それを使ってもらうのも収益アップにつながる。
- ▶ 参加費については、判定士会員は、地盤工学会員と同様な特典が受けられるといったことを検討したい。
- ▶ 「はじめて」シリーズと「わかって」シリーズは、実施時期を近づけることを検討する。特に9月は学会の発表会が重なる時期なので繁忙であり、参加しにくいと考えられる。

3) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

資料－6 pp.24～25

- ・若手座談会（ワールドカフェ）
- ・第51回地盤工学研究発表会（岡山大会）における「サロン・土・カフェW」及び「特別セッション」の開催
- ✓ 田中真弓理事より上記開催についての説明、及び、参加要請があった。

4) 継続教育システム委員会

- ・地盤工学会の活動分類とCPD単位の見直し

資料－7 pp.26～30

- ✓ 石川部員より学会誌購読に対する自己学習と、継続教育システム委員会活動へのCPDポイント付与についての制度見直し案についての説明があった。これに対して以下の意見があった。
 - ▶ 継続教育システム委員会は、委員会として集合せずに活動を行うため、CPDポイントが付与されない。そのため、今回新たに付与できるように制度を見直すということだが、同様に集まらずに活動している他の委員会もある。そういった活動をする委員会に対してもCPDポイントを付与するということにしたい。制度の名称とCPDポイント付与条件一覧表にどのように追記するかを引き続き検討する。案がまとまったら、メール審議とする。
- 講師への謝礼などの支払い時の手続きが、マイナンバー制度導入後どのように変わるかという情報を中村理事が収集。得られた情報は支部事務局にも展開する。

5) 会員データベース管理システム改善WG

- ✓ 特になし。

6) 支部活動情報の収集配信WG

- ・支部との意見交換

資料－8 pp.31～36

- ✓ 佐藤部長、田中耕太郎理事、田中真弓理事より、中国支部、中部支部、関東支部と意見交換した結果について報告された。今後、北海道支部、関西支部とも意見交換を行う予定。全体的にコミュニケーション不足が感じられたので、来年度は今回の結果をもとに活動計画を考えていく。

7) 学会BCP検討WG

- ✓ 特になし。

5. 会員処理

- ✓ 伊佐治氏から、今年から地盤工学研究発表会の発表登録時に会員番号が必須としたため、登録締切り前に会員となった方、また、国際会員も2月末に国際会議の締切りがあったため会員となった方がいたため会員数が増加したとの説明があった。ただし、学生会員は所属名がなく、連絡先が自宅となっている場合が多く、今後連絡がつかなくなる可能性が高いと予想される。これに対して、以下の意見があった。
 - ▶ 所属（大学名、できたら研究室名も）は必須記入事項としてよいのではないか。システム上アラートを付けることは難しいので、現実的な対応として、注意事項として記載しておくことを検討する。

6. 新入会、ダイバーシティ制度申請（メール審議済）

資料－9 pp.37～44

- ✓ メール審議済みの内容について再確認を行った。
- ✓ 佐藤部長から、卒業年次の学生会員に対して、学会継続意識についてのアンケートと、チラシを入れてダイバーシティ会員の周知を行った効果か正会員への移行数が増えた可能性あり、との説明があった。

7. その他

1) プレミアム会員の申請（メール審議済）

資料－10 pp.45～47

- ✓ メール審議済みの内容について再確認を行った。

8. 次回以降の部会等開催日程

- ✓ 日 時： 2016年5月13日（金） 15：30～17：30
- ✓ 場 所： 地盤工学会会議室
- ✓ 懇親会：あり（今年度最終部会のため）